

立憲民主

The Constitutional Democratic Party of Japan

**RIKKEN
MINSHU**
号外
2022.6.19

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302

2022年 夏号



ちがさきから“政治”を変える!

立憲民主党 茅ヶ崎ブロック議員団から皆さまへ

県会議員 くさか景子



☎ 0467-58-0290

ホームページ
はこちらから



市会議員 小磯妙子



☎ 鶴が台14-5-202

✉ taekoko55jp@yahoo.co.jp

市会議員 早川ひとみ



☎ 080-5536-8096

✉ hayakawa.hitomi1963@gmail.com

市会議員 藤本けいすけ



☎ 0467-54-4555

ホームページ
はこちらから




☆「かながわ旅割」6月末宿泊分まで継続延長!

☆県のコロナ対策「無料検査(PCR・抗原)6月末まで継続延長!」濃厚接触者の可能性が低い方及び発熱等の症状がない方で、感染不安を感じる住民

☆心配な方は身近な薬局などで検査を受けましょう

☆「かながわ旅割」6月末宿泊分まで継続延長!

宿泊・日帰り3000円以上の旅行代金15000円割引、6000円以上で3000円割引、1万円以上で5000円割引(土産物店などでクーポン付与も)県民利用条件「ワクチン2回接種済証か陰性証明が必要」



☆くさか景子から
平野みぎわへ
県議選「平野みぎわ」公認決定!

☆マスクの着用について

熱中症が心配される季節を控え、文科省は、全国の教育委員会に対し、マスクの着用に関して、熱中症を「命に関わる重大な問題」と強調し、体育・部活動、登下校の場面では「熱中症対策を優先し、マスクを外すよう指導する」旨の通知を出すこととなりました。集団で活動することから一定の指導はやむを得ないが、子どもの主体性はどのようなのでしょうか。

心身の様々な理由からマスクが必要な人、つけられない人もいることを理解しつつ、状況に応じて子ども自身が判断できる教育が必要です。それは学校、家庭、地域の課題でもあります。以前から厚労省や文科省のホームページでは、屋内・屋外の活動各々の場面での指針が、具体的な絵で示されており分かりやすいです。この際家庭で、学校で、マスクの着用について話し合ってみることが必要ではないでしょうか?

☆一般質問24日登壇予定!

テーマは「保育行政について」と「子どもの放課後の居場所について」です。保育園の待機児童が22人と増加しました。これまで対策をとってききましたが、保育士の確保等、施設を増やすだけでは対策できない事がわかりました。また、急増した保育所等での保育の質は担保されているのでしょうか。

小1の壁と言われるように、本市も例外ではなく、児童クラブの待機児童は年々増加し、117人の待機児童があります。利用料金が高く経済的に預けることができない家庭もあります。子どもたちが放課後、安全に安心して過ごせる居場所について質問をします。

☆市議会定例会・一般質問で登壇!

第2回市議会定例会(6月6日~28日)の一般質問が22日(水)からスタートします。

今回私が選んだテーマは、①「市道の保全と安全対策」、②「学校給食費等の公費化」の二つ。①は私にお寄せ頂く市民相談で最多の案件、②は学校現場の働き方改革に密接に関係する重要課題です。

登壇予定日は28日(火)。是非議場またはオンラインで傍聴ください!

☆次回統一地方選挙に向け、市議会議員志望者を募集中!

これから市議会議員を目指し、茅ヶ崎の未来のために共に行動する仲間を探しています。ご関心のある方は是非ご連絡ください!

☆県政・市政に関するご意見・ご相談を是非私たちにお寄せください!